

Bリーグとクラブ【東京八王子ビートルズ】

東京八王子ビートルズ

代表取締役常務 兼 ゼネラルマネージャー 高松 僚様

東京八王子ビートルズで代表取締役常務を務めております高松と申します。30分というお時間をいただきましたので、皆様に何かしらお伝えできればと思っております。どうぞよろしくお願いたします。



本日はBリーグと我々のクラブ「東京八王子ビートルズ」についてお話しさせていただきます。まず、クラブの概要ですが、本拠地は東京の八王子市にあり、プロバスケットボールチームとしてB3リーグに所属しております。親会社はキャリアコンサルティングという会社で、神田神保町で大学の就職支援や伝統工芸の活性化事業を行っています。八王子市が学生の街であるという特性から、経営難に陥っていたこのチームのM&Aを決意し、今日に至ります。

私自身は神奈川県藤沢市出身で、大学卒業後はキャノンの法人部隊であるキャノンシステムアンドサポート株式会社に勤務しておりました。バスケットボールは10歳から続けており、高校時代には大きな怪我で夢を諦めた経験もあります。現在は八王子に単身赴任しており、家族は越谷に住んでいます。昨年9月には、八王子商工会議所の会頭のご推薦で、東京八王子西RCに入会させていただきました。まだまだ若輩者ですが、どうぞよろしくお願いたします。

現在、BリーグはB1、B2、B3という3つのリーグで構成されており、それぞれ異なる法人によって運営されています。B1とB2は公益財団法人、B3は一般社団法人が運営母体です。しかし、2026年9月からはこの体制が変わり、リーグは「Bプレミア」「Bリーグ1」「Bリーグネクスト」という3つのカテゴリーに再編され、1つの運営組織に統一されます。現在55あるクラブが、審査を経てこれらのカテゴリーに振り分けられることとなります。

Bリーグは発足から9年が経ち、入場者数は2.4倍、興行収入は3.8倍に増加しました。世界的に見ても、ヨーロッパや中国を抜き、NBAに次ぐ第2位のリーグに成長しています。この人気の理由は、世界を目指す明確なビジョン、エンターテインメント性の高いアリーナ運営、そして地域密着の姿勢にあります。特に、ファンの平均年齢が35歳と若く、ファミリー層や女性が多いことが特徴です。これは、中学・高校の部活動でバスケットボールが最も盛んであるという土台を活かし、子供たちをターゲットにした戦略が功を奏した結果と言えるでしょう。

我々がこのクラブを引き受けた当初、経営は非常に厳しい状況でした。多額の債務を抱え、チーム運営はまさに背伸びをした状態でした。「勝つことが地域のため」という信念のもと、高額な報酬の選手を獲得しようとし、資金繰りに窮するという悪循環に陥っていたのです。そこで私たちは、近江商人の「三方よし」の精神を参考に、「五方よし」という理念を掲げました。関わる全ての人々、すなわち日本バスケットボール界、多摩地域、

スポンサー、ブースター、そして我々トレインズ自身がウィンウィンになる関係を築くことを目指したのです。

まず着手したのは、徹底した情報公開です。ローカルラジオや地方紙を活用し、クラブの財務状況や再建計画を包み隠さず公表しました。また、講演会などを通じて、皆様に直接お話しする機会も設けました。そして、「できる範囲で構いません」という姿勢で、地域の方々にお力添えをお願いしたのです。

その結果、初年度には黒字化を達成することができました。この成功は、スポンサーや地域の方々の信頼を回復する大きな一歩となり、クラブの状況は劇的に好転しました。

現在、我々は2026年のリーグ再編に向けて、Bリーグ1への参入を目指しています。そのためには、平均入場者数の増加と財務の健全化が不可欠です。当初2.8億円あった債務は、親会社の支援と、八王子にゆかりのある企業様からの出資により、この3月に完済することができました。

集客面では、八王子商工会議所や教育委員会との連携を強化し、大学や高校、ミニバスチームとの協力関係を築きました。また、はなわさんをはじめとする著名人の方々にもご協力いただき、広報活動を展開しています。さらに、地域経済への貢献として、八王子市外からの来場者を増やす取り組みにも力を入れています。高尾山をはじめとする観光資源と連携し、試合観戦と観光を組み合わせたツアーを企画するなど、様々な施策を実施しています。

我々の活動は、スポーツの力を通じて地域を活性化させることを目的としています。バスケットボールだけでなく、多摩地域にある様々なスポーツチームと連携し、共に地域を盛り上げていきたいと考えています。

そして、何よりも大切なのは子供たちです。子供たちに夢を与え、八王子がスポーツの街であることを誇りに思ってもらえるよう、今後も活動を続けてまいります。チームビルディングの一環として、致知出版社の致知を活用した社内木鶏会を開き、読書を通じて互いを理解し、褒め合う「美点凝視」という活動も取り入れています。これは、Bリーグでは初の試みですが、チームの雰囲気をも明るくし、一体感を高める上で非常に効果的です。

Bリーグは、野球とはまた違った魅力のあるスポーツです。選手との距離が近く、迫力あるプレーを間近で体感できます。皆様もぜひ一度、お近くのBリーグの試合に足を運んでみてください。そして、もしよろしければ、我々「東京八王子ビートルズ」の試合にもお越しいただければ幸いです。

ご清聴いただき誠にありがとうございました。

